

当院では、下記の診療情報を研究機関に対して提供しています。
研究概要は以下のとおりです。

【研究課題名】

糖尿病患者における膵癌発生リスクに関する後ろ向き観察研究（二次調査）

【目的】

膵がんの予後を改善するためには膵がんを早期に診断する必要がありますが、膵がんのスクリーニング法は未だ確立していません。また、膵がんと糖尿病は疫学的に有意な関連が示されています。この研究では、本邦における糖尿病に合併した膵がん患者さんの実態を明らかにすることを目的としています。

【対象】

2017年1月～2021年12月までに当院において糖尿病の管理中に膵がんと診断された方

【方法】

診療記録より当院担当医師が情報を収集し、データシートへ入力します。データシートは記憶媒体にパスワードをかけた上でメールにて研究事務局（東北大学大学院医学系研究科 消化器病態学）へ送付し保管、解析・集計されます。この研究成果は学会や学術雑誌などで発表することがあります。

【個人情報の取り扱い】

収集した試料・情報は、特定の個人を識別することができない状態で利用しますので、お名前などの情報が外部に漏れることはありません。

【利用する試料・情報】

診療記録（性別、喫煙歴、飲酒歴、膵疾患の既往、膵がんの家族歴、糖尿病診断時年齢、糖尿病の分類、治療内容、体重、血液検査結果等）

【試料・情報の取得方法】

診療情報：診療の過程で得られた情報

【研究期間】

倫理委員会の承認が得られてから2027年9月30日まで

【研究代表者】

東北大学大学院医学系研究科 消化器病態学 正宗 淳

【共同研究機関】

なし（東北大学大学院医学系研究科 消化器病態学のみで実施）

【当院の責任者】

横浜市立市民病院 糖尿病リウマチ内科 今井 孝俊

【試料・情報の提供を行う機関情報】

横浜市立市民病院 病院長 小松 弘一

【連絡先】

横浜市立市民病院 〒221-0855 横浜市神奈川区三ツ沢西町1番1号
電話 045-316-4580（病院代表） 糖尿病リウマチ内科 今井 孝俊

この研究の対象となる方またはその代理の方で本研究への参加を希望されない方は、上記の連絡先へお申し出ください。その場合でも、対象となる方に不利益が生じることはありません。また、この研究の対象となる方またはその代理の方は、本研究の詳細（研究計画書及び研究方法に関する資料）を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手・閲覧することができますので、ご希望の方はお申し出ください。